

新潟大学法学部特殊講義 まちづくりアンケート調査まとめ

平成 26 年 3 月

新潟市地域・魅力創造部 政策調整課

概要

1 目的

将来のまちづくりに対する学生の皆様のご意見や想いを、次期総合計画に活かしていくため、「※新潟大学法学部特殊講義」において、アンケート調査を実施しました。

併せて、市政情報の入手先や、まちづくりにおける行政とのかかわり方、市内出身者及び市外・県外出身者のそれぞれ異なる視点から見た、新潟市のイメージやまちづくりに対する意識の違い・ギャップなどを探りました。

※新潟大学法学部特殊講義とは。

本市と新潟大学との「包括連携協定」に基づき実施する事業の一つで、行政学の一環として、市職員が同法学部にて特殊講義を行うもの。平成 25 年度においては、後期授業の中で、「政策企画」、「都市計画」、「保健福祉」、「農林水産」、「教育」、「文化・スポーツ」など、新潟市の行政全般について講義。

2 実施日

平成 26 年 1 月 28 日（火）

3 対象者

新潟大学法学部 特殊講義受講者の皆さん
（法学部 2 年生以上及び法学部以外の学生）

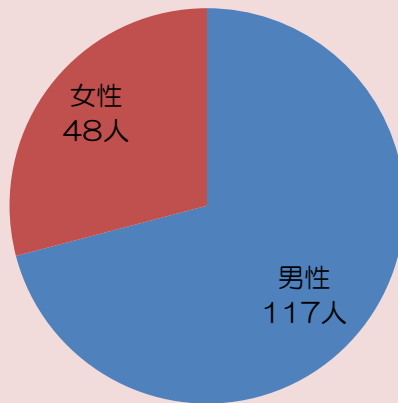
4 対象者数

165 名（当日の特殊講義受講者の皆さん）

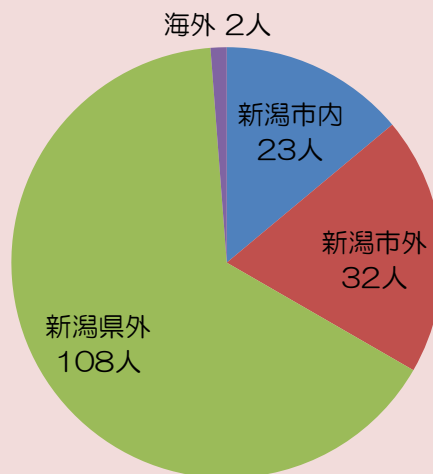
5 実施方法

特殊講義の終了後、受講者全員に「別紙 まちづくりアンケート用紙」を配布。将来のまちづくりに関する質問事項に回答してもらいました。

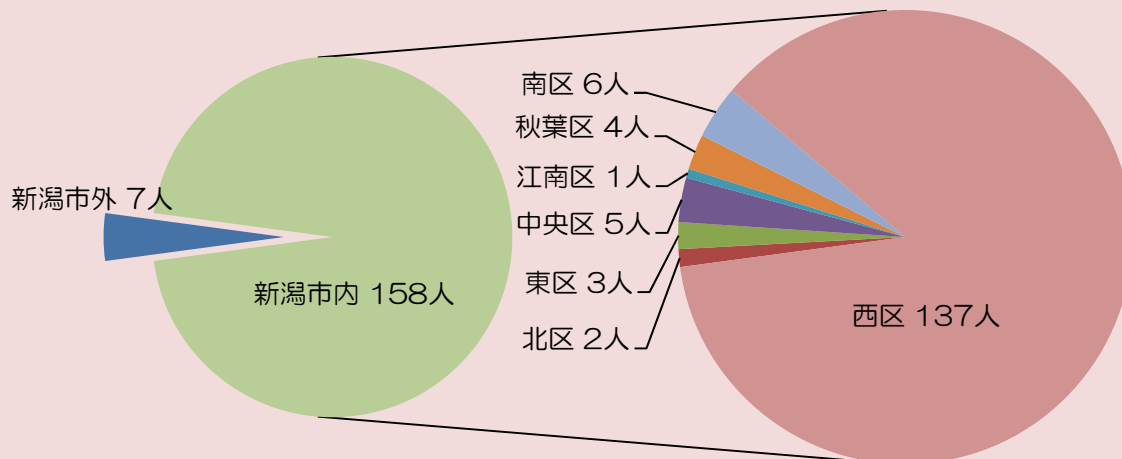
問1 あなたの性別を教えてください。



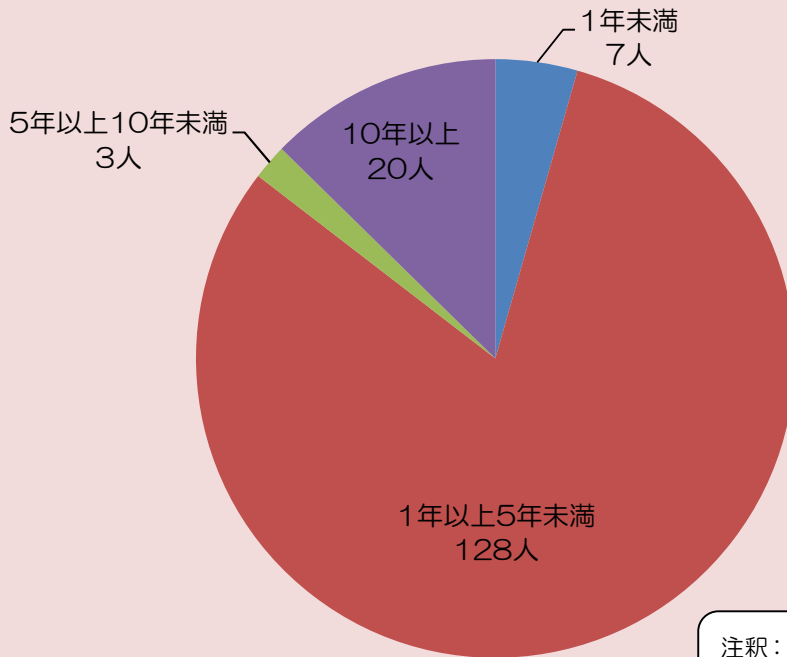
問2 あなたの出身地は何処ですか。



問3 現在、あなたが住んでいる地域は何処ですか。

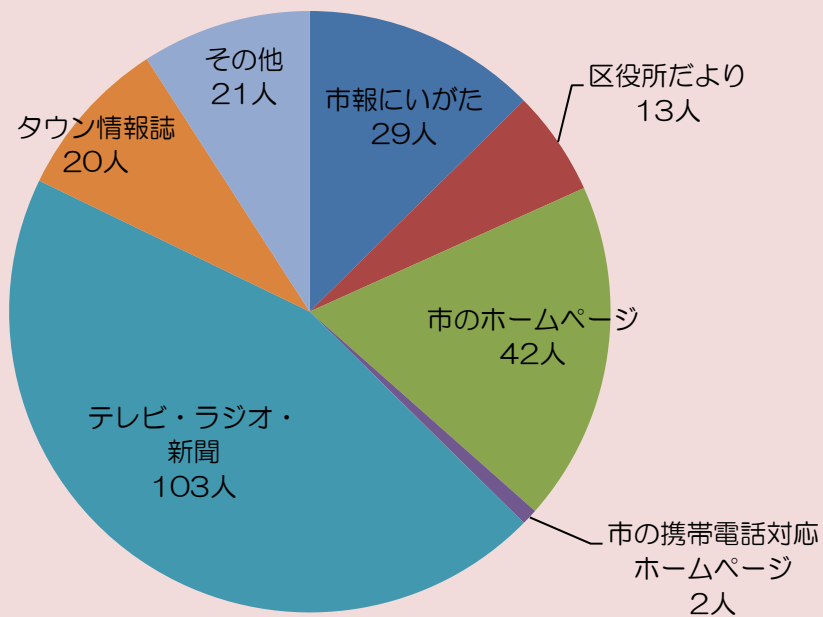


問4 あなたが新潟市に居住してからの年数を教えてください。



注釈：問3で「新潟市内に居住」を選択した158人のみ回答。

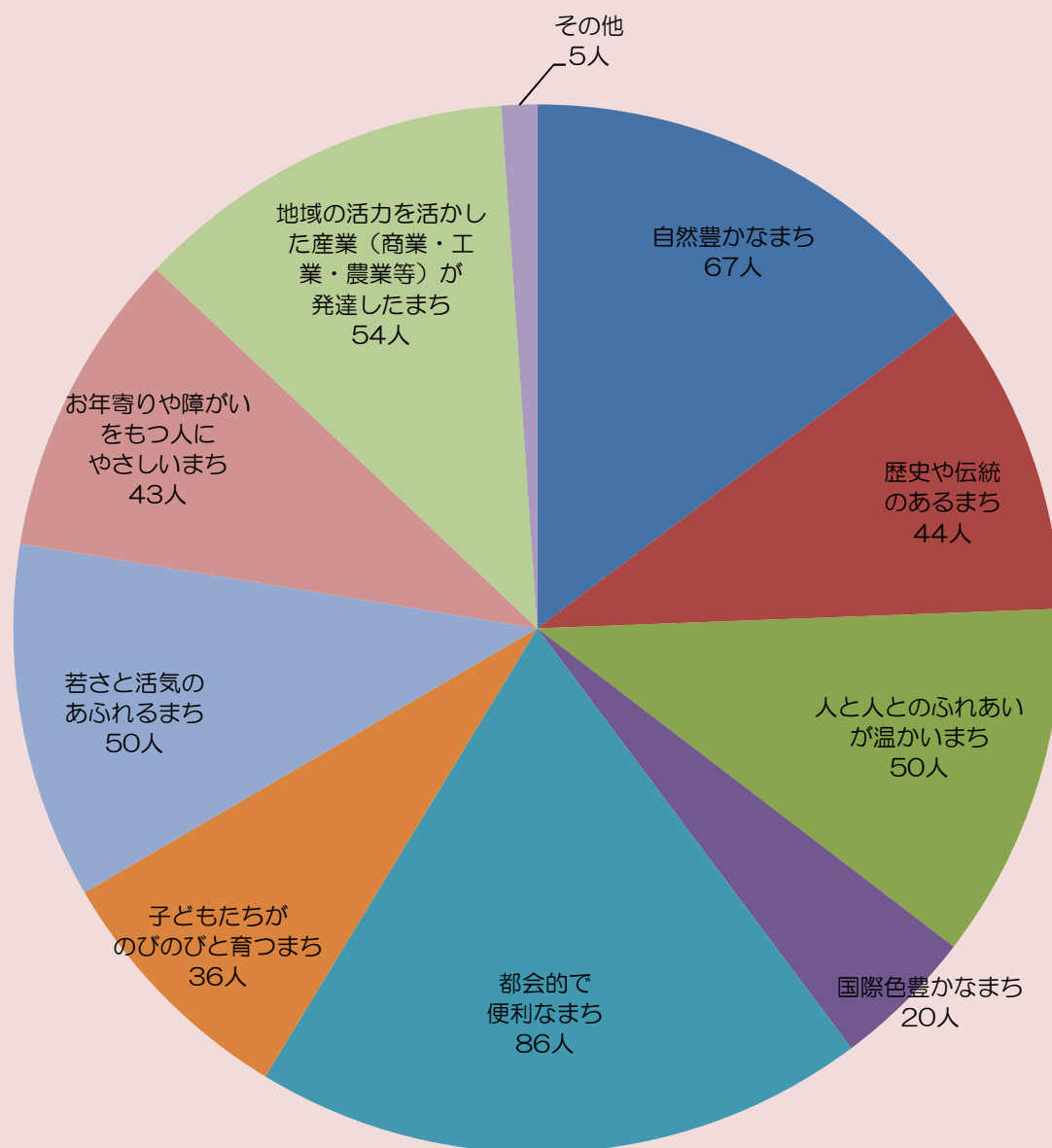
問5 あなたは市政情報をどこから得ていますか（複数回答可）。



補足 「その他21人」の記載内容

- 情報は特に得ていない
- 今回の特殊講義で得ることができた

問6 2020年。あなたは新潟市がどんなまちになっていたら良いと思いますか（複数回答可）。



補足 「その他5人」の記載内容

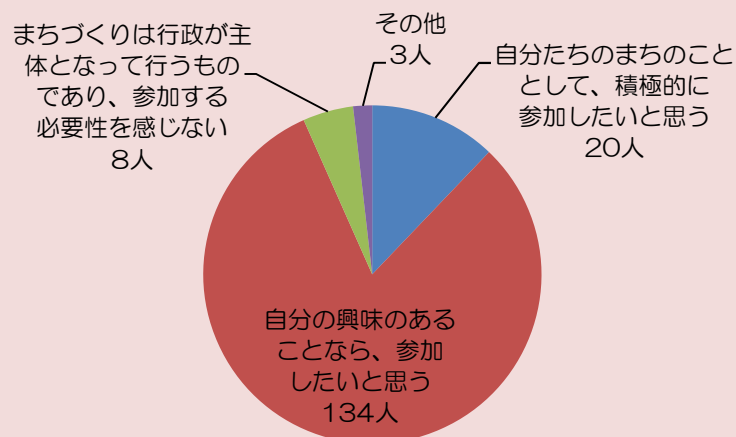
- 朱鷺メッセや萬代橋などの観光だけでなく、何かしら体験できる場所が新潟駅付近にあるまち
- 都会かぶれをやめた新潟らしい田園型都市
- ご飯がおいしいまち
- 新潟ブランドが強力な都市
- 飯がうまいまち

問7 魅力あるまちにするためには、こういった取り組みが必要だと思いますか。

※注釈：学生から寄せられた意見（記述）を抜粋し、幾つかの「カテゴリー」にグループ化したもの。

<p>《人口減少・少子・超高齢社会》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全国的に少子高齢化が進む中で、先進的な子育てのしやすい環境づくりを進める。 ○人口がいないと、どんな自治体も話にならないので、子育て支援やUターン就職の活発化に取り組むべき。 ○若者の新潟離れ対策を！ 	<p>《就職・雇用》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域に優秀な人材を残す取り組みが必要。 ○東京などに人材を提供するだけの場とならぬよう、働く場所の確保が重要ではないか。 ○雇用の拡大に取り組む。
<p>《公共交通》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公共交通をもっと便利にして、誰もが利用しやすい街にする。 ○交通網の整備によって、車依存社会からの脱却を。 ○鉄道、バスのダイヤ増便を図る。 ○電車などを含めたインフラの整備を図る。 	<p>《個性化・拠点化》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○早期の新潟駅立体化工事の完成を。 ○新潟県内外からの交通アクセスを良くし、駅前を活気づかせること。 ○人の流れが出来るようなインフラ整備を進め、人・物・金が動きやすくなるような取り組みが必要。
<p>《コンパクトシティ》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○まちをコンパクトに小さく。広すぎる！ ○コンパクトシティ化を図る。 	<p>《スマートウェルネスシティ》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自転車が乗りやすい街づくりが必要だと思う。現在は歩道や道路の道幅が狭く、危険を感じる。 ○人々の健康事業の発展。
<p>《まちなか活性化》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○古町の活性化。観光事業の強化、宣伝を。 ○都市部における商業施設の充実化を図る。 ○古町にあるお店などがもっと輝けるような取り組みを！大学や大きなテレビ局があることを活かして、取り組みやイベントの宣伝をもっと大々的に行うべき。 ○商店街の活性化を図る。 	<p>《魅力づくり》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県外からの観光客で賑わうようなインパクトのある名所を作る。 ○新潟市の歴史、文化を活かした活気のある街づくりが必要だと思う。 ○様々なイベントを開くなどして、市民の交流の機会を増やす。広報に力を入れる。 ○他の都市にないものを創る。
<p>《自然共生》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○他の政令市とは違う部分「自然」を活かしたまちづくりに取り組む。 ○田園だけでなく、海や山や潟といった自然環境と接するような機会を作る必要がある。 ○新潟の特徴である田園都市がいかにか様々な場面でメリットをもたらすのかをもっと発掘していくことが必要。 	<p>《地域連携・協働》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○行政だけでなく、市民や企業等と連携して広い視野を持ちながら、まちづくりを考えていく。 ○市民の参画を更に進め、柔軟で斬新な発想の取組みの実現化を図る。 ○地域コミュニティの強化を図る。 ○住民の声を反映できる仕組みづくりを。

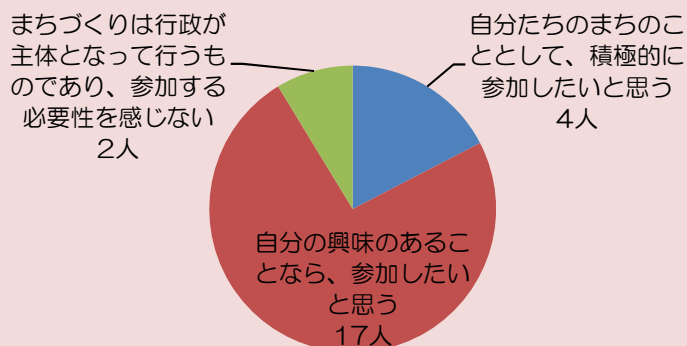
問8 今後、まちづくりに関するワークショップなど、行政と協働する機会があった場合、あなたは参加したいと思いますか。



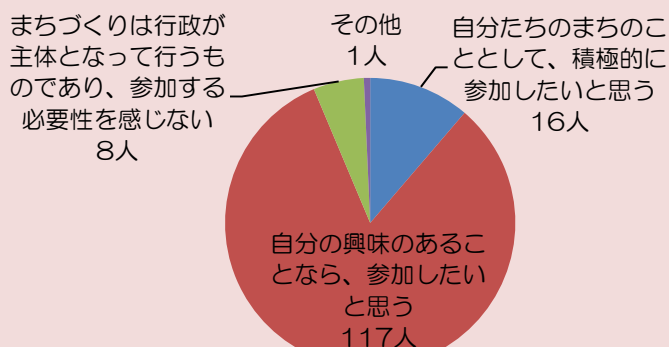
【補足】 今後、まちづくりに関するワークショップなど、行政と協働する機会があった場合、あなたは参加したいと思いますか。

～ 視点を変え、全回答者 165 人の出身地別で見た場合 ～

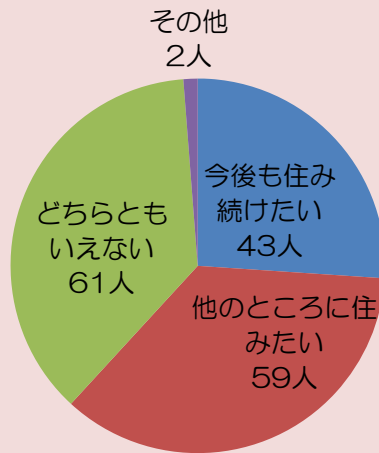
新潟市出身 23人



市外・県外・海外出身 142人



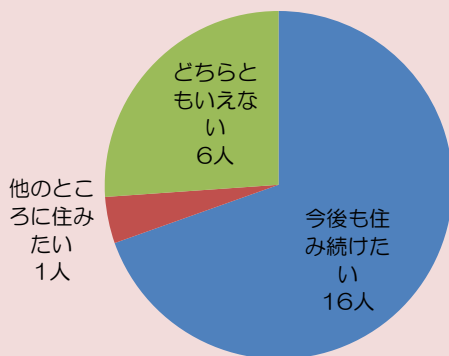
問9 あなたは大学を卒業した後も新潟市に住みたいと思いますか。



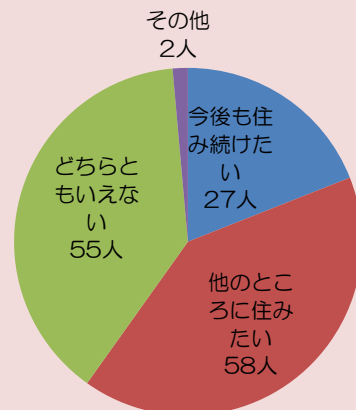
【補足】 あなたは大学を卒業した後も新潟市に住みたいと思いますか。

～ 視点を変え、全回答者 165 人の出身地別で見た場合 ～

新潟市出身 23人



市外・県外・海外出身 142人



○出身地別で見ると、新潟市出身 23 人のうち 16 人（約 70%）が、生まれたまちに愛着を持ち、地域の発展に貢献したいとの理由などから、「今後も住み続けたい」と回答している。一方、他 7 人の中には、他県への進学や、今後の就職状況などの理由から、「他のところに住みたい」、「どちらともいえない」と回答している。

○市外・県外・海外出身 142 人のうち 27 名（約 19%）が、住みやすさや田園と都市とのバランスの良さなどの理由から、「今後も住み続けたい」と回答している。一方、他 115 人の中には、冬の悪天候（殆どの学生が回答）や就職状況、公共交通の不便さ（車が無いと生活できない）などの理由から、「他のところに住みたい」、「どちらともいえない」と回答している。

問 10 上記のように思った主な理由は何ですか。

《今後も住みたいと回答した人の主な理由》

新潟市出身者の回答

- 生活するには車は必須とも言えるが、程よく栄えており、人にまみれて生活するという
ことはなく、とても住みやすい所であると思ったから。
- 地方というわけでもなく、都会というわけでもない中間的な地位がいい。両方のいいと
こ取りをしている気がする。
- 両親もいるし、生まれ育ったまちだから。生活に不便がないから。最近、とても綺麗に
なって、どんどん暮らしやすくなっているから。
- 実家があるので。就職も新潟市でいたいから。
- 生まれ育った市であるので住み慣れているから。就職希望先があるから。
- 特殊講義をきっかけに他県のまちづくり、新潟市の取組みを学び、昔よりもこの土地に
愛着がわいたから。

新潟市外出身者の回答

- 都市と自然が共存しており、とても住みやすい。西区が商業面で活気づくと嬉しい。
- 入学以来住んでみて、意外に住みやすい市だと思ったから。
- 市内での就職を考えているから。

新潟県外出身者の回答

- 街並みも好きだし、商業施設も整って住みやすいから。
- 都会過ぎず、田舎過ぎず、車さえあれば目的に合わせたニーズを満たせるから。
- 過度に雑多ではなく、逆に不自由を感じるといった点もないため。自然と都市部のバラ
ンスが良く非常に快適であるため。

《他のところに住みたいと回答した人の主な理由》

新潟市出身者の回答

- 他県に進学しようと考えているため。

新潟市外出身者の回答

- 特別に新潟に住みたいとは思わないから。

新潟県外出身者の回答

- 地元よりも栄えており魅力も多いが、交通の面では車が無いと不便で、バスも分かりに
く生活しにくい。一番は天気が嫌。
- 街並みや街づくりは気に入っているが、どうしても冬の天候が好きになれないから。

- 寒い。風が強い。交通が不便。他都市への移動が不便（特に関西）。新潟駅が整備されていない。万代・古町にいても活気を感じない。
- 天候が厳しい（それをカバーできるほど公共交通機関が便利というわけでもない）。車の運転マナーが悪く、安心して外出できない。
- 色々と中途半端だから。政令市としてドンドン都会になろうとしているように見えるが、少し違和感があり、特徴が無いまちに思えるから。
- 車が無いと移動が不便であるため。
- 就職の関係上、転居せざるを得ない。
- 就職は地元でしたいと元々考えていたため。
- 働きたい仕事がある他の地域にあるから。
- 地元に戻る前提で進学したため。しかし、魅力のあるまちだと思うので、卒業後の遊びにきたいと思う。

《どちらともいえないと回答した人の主な理由》

新潟市出身者の回答

- 就職先がどうなるかで決まる。中心街にいるぶんには便利だが、郊外の交通が弱い。
- 自分の就きたい職業がまだ曖昧であり、どこが就職にあたる適地か判断することが出来ないから。
- 自然などもあり、良い街であるが、公共交通が少し不便だから。

新潟市外出身者の回答

- 新潟市に就職することになったら住みたい。
- 卒業後は内定をもらった企業に就職するため、東京に行く。ただ、新潟市は住みやすい街だと思うので、今後機会があれば戻りたい。

新潟県外出身者の回答

- 就職先による。
- 就職の状況によって住むか住まないかを決めたい。
- 交通の便が不便のため。街並みが近代的でもないし、歴史的でもなく中途半端。
- 移動手段が基本的に車となり、道路も混んでいることが多く面倒である。重要な施設が散っていて移動が大変。
- 新潟市は食べ物もお酒もおいしく良い市であると思う。しかし、公共交通機関が発達していません。不便である。
- 2年近く新潟市に住んで、良い所も悪い所も分かってきたので、まだ何とも言えない。
- 新潟市は政策などでも積極的であるし、いい人がたくさんいるので好き。しかし、気候の面でとても不安定で住みにくいから。もし、この住みにくさを上回るような魅力を新潟市に感じることができたら、私はここに住みたい。

【自由記載】 その他まちづくりに関するご意見・ご提案・ご感想などがありましたら、下記に記入ください。

新潟市出身者の回答

- 様々な分野で様々な取り組みがあり、市役所の努力が伺えた。
- 遊ぶ場所が少ないので、若者は古町・万代にマンネリ化している。遊園地や動物園、その他の楽しい施設がもっとあれば良いと思う。ラブラ万代2ができてから、また万代が楽しくなり、活気も出てきたと思うので、そういったものがもっと欲しいと思う。
- バス料金が高いので困っている。電車が動かないときにバスを利用するが、長距離で乗ると料金が高すぎる。バス料金の低価格化に取り組んでほしい。
- 自転車レーンをもっと増やしてほしい。新潟駅高架化の遅れを取り戻してもらいたい。
- 文化的政策よりも、インフラや市民生活の利便性向上などの政策を重視してほしい。
- 越後線をもう少し利用しやすくしてほしい。
- 新潟市の魅力について、対外的にだけでなく、市民自体への広報活動も必要。市民が認知するところでない魅力を、対外的に発信するというのはおかしいと思う。

新潟市外出身者の回答

- 公共交通をもっと便利にしてほしい。
- 環境モデル都市の実現、頑張してほしい。
- バス停が1箇所にとくさんあったりして、分かりづらい。分かりやすい工夫をしてほしい。
- アウトレットを作してほしい。食の祭典を盛り上げてほしい。これからもずっと新潟が大好き！

新潟県外出身者の回答

- 都会的発展より、人々が安心して暮らせるまちづくりに力を尽くしてほしい。
- まずは新潟駅をもっと整備した方がいいと思う。駅はその都市の玄関でもあり、印象を強く与えるから。特に万代口は整備されていない印象を受けた。
- 新潟市のまちづくりに対しての意欲は、他の都市を超えていると思う。今後、もっと「地方」を感じさせない華やかなまちになってくれると嬉しい。
- スマートウェルネスシティ、いいと思う！自転車によく乗るので嬉しい。
- まちの景観がとても好き。外を歩きたくなるような姿を残しつつ、更に発展させてほしい。
- もう少しコンパクトな街の方が住みやすい。西区は学園都市化したり、個性がもっと出せると思う。
- 弱い立場に追いやられがちな子ども、高齢者、障がい者が暮らしやすい街は、つまるところ誰もが暮らしやすく生きよいまちになると思う。「やさしい」街を掲げる自治体多いが、大概思いやりにかけている。想像力をフル活用してより良い街を築いてほしい。
- 授業を聞いて、新潟市の行政はすごく手厚いと思った。
- 市内とはいえ、南区や北区など遠い場所へ行くのが大変で、そこで何かがあっても、他人事のようになってしまう。各区間の繋がりをもっと持てたらいいと思う。
- このようなアンケートを行うなど、まちづくりに関する取り組みに、かなり力が入っているように感じ、とても好印象！

参 考

◎資料 1

アンケート用紙

◎資料 2

新潟大学法学部特殊講義

平成 26 年 3 月

新潟市地域・魅力創造部 政策調整課

新潟大学法学部特殊講義 まちづくりアンケート

新潟市地域・魅力創造部 政策調整課



1 あなた自身のことについてお聞きします。

【問1】あなたの性別を教えてください（○は1つだけ）。

- 1：男性
- 2：女性

【問2】あなたの出身地は何处ですか（○は1つだけ）。

- 1：新潟市内
- 2：新潟市外
- 3：新潟県外
- 4：海外

【問3】現在、あなたが住んでいる地域は何处ですか。新潟市内に居住の方については、併せて区名にも○を付けてください。

- 1：新潟市内
 《北区・東区・中央区・江南区・秋葉区・南区・西区・西蒲区》
- 2：新潟市外

【問4】あなたが新潟市に居住してからの年数を教えてください（○は1つだけ）。

- 1：1年未満
- 2：1年以上5年未満
- 3：5年以上10年未満
- 4：10年以上

【問5】あなたは市政情報をどこから得ていますか（○はいくつでも）。

- 1：市報にいがた
- 2：区役所だより
- 3：市のホームページ
- 4：市の携帯電話対応ホームページ
- 5：テレビ・ラジオ・新聞
- 6：コールセンター
- 7：タウン情報誌
- 8：その他（





2 魅力あるまちづくりについてお聞きします。

【問6】2020年。あなたは新潟市がどんなまちになっていたら良いと思いますか（〇は3つまで）。

- 1：自然豊かなまち
- 2：歴史や伝統のあるまち
- 3：人と人とのふれあいが温かいまち
- 4：国際色豊かなまち
- 5：都会的で便利なまち
- 6：子どもたちがのびのびと育つまち
- 7：若さと活気のあるまち
- 8：お年寄りや障がいをもつ人にやさしいまち
- 9：地域の活力を活かした産業（商業・工業・農業等）が発達したまち
- 10:その他（



【問7】魅力あるまちにするためには、こういった取り組みが必要だと思えますか（記述）。



3 まちづくりにおける行政との関わり方についてお聞きします。

【問8】今後、まちづくりに関するワークショップなど、行政と協働する機会があった場合、あなたは参加したいと思えますか（〇は1つだけ）。

- 1：自分たちのまちのこととして、積極的に参加したいと思う
- 2：自分の興味のあることなら、参加したいと思う
- 3：まちづくりは行政が主体となっていくものであり、参加する必要性をあまり感じない
- 4：その他（



4 その他関連でお聞きします。

【問 9】あなたは大学を卒業した後も、新潟市に住みたいと思いますか（○は1つだけ）。

1：今後も住み続けたい

2：他のところに住みたい

3：どちらともいえない

4：その他（）

【問 10】上記のように思った主な理由は何ですか（記述）。

その他まちづくりに関するご意見・ご提案・ご感想などがありましたら、下記に記入ください（記述）。

アンケートは以上で終わりです。

皆さんからいただいたご意見を大切にしながら、新潟市の今後のまちづくりに活かしていきたいと思えます。ご協力ありがとうございました。



新潟市

Niigata City

みなとまち。みらいまち。新潟市

新潟大学法学部特殊講義

1 概要

本市と新潟大学との「包括連携協定」に基づき実施する事業の一つで、行政学の一環として、市職員が同法学部にて特殊講義を行うもの。

平成 25 年度においては、後期授業の中で、「政策企画」、「都市計画」、「保健福祉」、「農林水産」、「教育」、「文化・スポーツ」など、新潟市の行政全般について講義。

2 開講日

◎平成 25 年 10 月 1 日～平成 26 年 1 月 28 日（全 15 コマ）

◎毎週火曜日 5 時限目（16:25～17:55）

3 会場

新潟大学人文社会学系棟 3 階 D340 講義室

4 対象学部

法学部 2 年生以上及び法学部以外の学生

5 講義日程・講義内容

No.	講義日	担当課名	内容
1	10/1	地域・魅力創造部 政策調整課	○ 新潟市の現状 1 新潟市の総合計画 2 平成25年度 新潟市の取り組み
2	10/8	都市政策部 都市計画課 保健衛生部 保健所 健康増進課 健康づくり推進室	○ 新潟市におけるスマートウエルネスシティの取り組みについて 1 スマートウエルネスシティ（SWC）について ・地域活性化総合特区 2 新潟市の取り組みについて ・健康づくり事業 ・ライジングボラード整備 ・その他SWC関連施策
3	10/15	農林水産部 食育・花育センター 教育委員会 学校支援課	○ 教育ファーム構想 1 本市が進める「にいがた流 教育ファーム」について 2 アグリパークの整備について ○ 教育ファーム構想（学校の教育活動への位置付け方） 1 学校教育への教育ファーム構想の推進体制について 2 教科等の確かな学びとなるプログラムについて
4	10/22	福祉部 福祉総務課 障がい福祉課	○ 「地域での安心体制づくり」 1 高齢者等あんしん見守り活動 ・見守りネットワーク体制の整備 ・住民主体の見守り活動の促進 ・保健師による見守り訪問 2 地域福祉コーディネーターの育成 ○ 「障がい者施策の推進」 1 新潟市における障がい者の状況 2 障がい者計画と障がい福祉計画
5	10/29	都市政策部 都市交通政策課 新交通推進課	○ 公共交通の強化「新たな交通システムの導入」 1 BRTの導入とバス路線再編による新バスシステムについて

No.	講義日	担当課名	内容
6	11/5	地域・魅力創造部 都市政策部 都市計画課	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「新潟市のブランドイメージと都心軸まちづくり」 <ul style="list-style-type: none"> 1 新潟市の「まちなか再生」への取組み 概要紹介 2 新潟市のイメージとは 3 イメージ映像「新潟市プロジェクト」視聴 4 「まちなか」への意識、「まちなかの魅力」とは（意見交換） ○ 「都心軸・萬代橋エリアにぎわいを」 <ul style="list-style-type: none"> 1 萬代橋とその周辺のまちづくりの状況 2 萬代橋周辺における新たな取組み 3 都市再生整備計画事業 4 官民連携の取組み（他地区の事例紹介など）
7	11/12	都市政策部 港湾課 空港課	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新潟の港について <ul style="list-style-type: none"> 1 港湾の果たす役割 2 新潟の港湾の現状 3 利用活性化への取組み ○ 新潟空港について <ul style="list-style-type: none"> 1 新潟空港の概要 2 空港の利用状況について 3 利用活性化への取組み
8	11/19	文化観光・スポーツ部 観光政策課	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新潟市の観光 <ul style="list-style-type: none"> 1 新潟市の魅力 2 交流人口の拡大
9	11/26	経済・国際部 産業政策課 農林水産部 農業活性化研究センター	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新潟ニューフードバレー構想について <ul style="list-style-type: none"> 1 ニューフードバレーとは 2 ニューフードバレーの形成に向けた取組みについて ○ 6次産業化の推進について <ul style="list-style-type: none"> 1 6次産業化とは 2 農業活性化研究センターの役割
10	12/3	文化観光・スポーツ部 文化政策課	<ul style="list-style-type: none"> ○ マンガ・アニメを活用したまちづくり <ul style="list-style-type: none"> 1 なぜ新潟市が“マンガ・アニメのまち”なのか 2 マンガ・アニメを活用したまちづくり構想について 3 「マンガ・アニメ情報館」「マンガの家」の役割 4 「マンガ・アニメのまち にいがた」サポートキャラクター 花野古町&笹岡五郎 5 新潟がめざす“マンガ・アニメのまち”
11	12/10	教育委員会 地域と学校 ふれあい推進課	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学・社・民の融合による教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> 1 新潟市教育ビジョン <ul style="list-style-type: none"> ・「5つの学びの扉」 ・「学・社・民の融合による教育」が目指すもの 2 地域と学校パートナーシップ事業 <ul style="list-style-type: none"> ・概要説明 ・各学校での取組（具体例） ・成果と課題 ・今後の事業展開
12	12/17	西区 区民生活課 財務部 市民税課 資産税課 納税課	<ul style="list-style-type: none"> ○ 区役所の窓口（日々行われる市民からの届出と法律） ○ 市税の賦課・徴収について
13	1/7	市民生活部 市民協働課	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市民力・地域力を生かした分権型政令市づくり <ul style="list-style-type: none"> 1 市民の皆様と行政との協働の推進について 2 NPO等との協働の推進について 3 分権型政令市のしくみについて 4 地域コミュニティの活性化について
14	1/14	西区 地域課	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市民主権都市にいがた ～西区の取組み～ <ul style="list-style-type: none"> 1 西区の概要 2 西区役所について 3 西区の区ビジョン 4 特色のある区づくり予算 5 新潟大学との連携事業 6 西区の取組み協働
15	1/28	環境部 環境政策課	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「環境モデル都市」として目指すもの <ul style="list-style-type: none"> 1 環境モデル都市とは 2 本市の特徴 3 目指すべき姿 4 環境モデル都市のコンセプト 5 本市の目標 6 5年以内に具体化する事業